

PR18216

☆共 JBN 外0260 (産業、通信)(05・3・4)

【産業担当デスク殿】18216

◎著作権管理で中立の立場強調 MPEGロスの動きにOMA

【サンディエゴ(米カリフォルニア州)3日PRN=共同JBN】モバイル通信向けサービスの相互接続性の確保と標準化を目的として設立されているオープン・モバイル・アライアンス(OMA)は3日、OMAの活動について、別の団体の動きとそれに関連する報道に関して立場を表明して、以下のように発表した。

マルチメディア符号化の国際標準化活動を行っている機関MPEGロサンゼルスはこのほど、当初会員社グループが、オープン・モバイル・アライアンス(OMA)のデジタル著作権管理(DRM)1.0仕様の利用について、MPEGロサンゼルスが提案した特許ポートフォリオライセンスに関して暫定合意に達したと発表した。

MPEGロサンゼルスの発表に続く報道は、OMAが提案しているDRM1.0ライセンスの仕組みの(契約)当事者であると示唆した。

OMAは技術仕様を創り出す目的で設立された団体であり、特許ポートフォリオあるいはライセンス価格の問題に関与することはない。OMAはMPEGロサンゼルスと何らの関係も維持していない。ロイター通信社が報道した記事と、その結果その他出版物が取り上げた記事で伝えられる合意(協定)はすべて、MPEGロサンゼルスと同組織に参加している企業が創り出したものである。OMAは、仕様に対する特許請求の適用を決定する能力を主張するものではない。

OMAが開発した仕様について、会員各社はOMAの知的財産権(IPR)政策によって制約されており、「公正、妥当、非差別の条件に基づいてその基本的ないかなるIPRも利用する非独占的ライセンス」を供与することで合意している。

この件に関して、OMAスポークスパーソンに接触したい人は、以下に連絡のこと。

Alexa Hanes, OMA, Marketing Director at ahanes@omaorg.org / +1 650-851-1621.

▽オープン・モバイル・アライアンス (OMA) について

OMAは、モバイル業界にオープン規格を提供し、様々な国、オペレーター、モバイル端末で動作し、ユーザーのニーズによって牽引される相互運用可能なサービスを生み出すことを支援している。モバイル市場を拡大するため、OMAを支持する企業は、各種の新しい、強力なモバイル情報、通信、エンターテインメント・サービスの敏速かつ広範な採用を促進するため働いている。OMAは、無線バリューチェーンのすべての主要な要素を含んでおり、タイムリーで効率的なサービスとアプリケーションの導入に貢献する。さらに詳しい情報は、www.openmobilealliance.org まで。

(了)

▽問い合わせ先

Alexa Hanes,

Marketing Director of OMA,

+1-650-851-1621 or ahanes@omaorg.org

Web site: <http://www.openmobilealliance.org>